

大阪文化振興新戦略の検証・評価シート【例】（案）

資料3

※既にも識者会議が設置されている場合

〔例〕 おおさかカンヴァス推進事業

戦略の方向A	文化創造の基盤づくり
戦略③	大阪の街を使いこなす ～都市全体を発表の場に！
施策・取組み	<p>おおさかカンヴァス推進事業</p> <p><施策の目標></p> <p>○ 大阪のまち全体を「カンヴァス」に見立てアーティストの発表の場として活用することにより、世界中からアーティストが集まる都市をめざし、大阪の新たな都市魅力を創造する。</p>
検証・評価の視点	<p>①経済性の評価&効率性の評価</p> <p>どれだけのコスト・労力をかけて、どれだけの準備・用意を行い、どれだけの参加をもたらしたか</p> <p>②有効性(妥当性)の評価</p> <p>ア 社会に有益な変化をもたらしているか</p> <p>イ 戦略目的の達成に貢献しているか</p> <p>ウ さらに改善すべきことは何か</p>

<p>一次評価 *主に事業所管課が評価</p> <p>*数値目標など客観的データに基づく定量的評価</p> <p>① 経済性の評価&効率性の評価 ② 有効性(妥当性)の評価</p> <p>集中的に作品を展示するコアエリアを設定することで、応募作品の件数が募集件数の2倍以上となるなど相乗効果を発揮していることや、来場者アンケート調査における高い評価を踏まえると、アーティストへの発信力向上のため、「場」の提供が有効に機能している。</p> <p><取組概要></p> <p>○ 「場」の提供が有効に機能し、アーティストへの発信力向上に貢献した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集中的に作品を展示するコアエリアを設定 <ul style="list-style-type: none"> * 公共空間等の設定: ●か所、展示作品数の増加: ●件、来場者数: ●人 ・ アーティストへの制作支援の効率化 <ul style="list-style-type: none"> * 一作品あたりの制作支援費を圧縮(H22年度●万円⇒H23年度●万円) ・ 今後の事業のあり方検討 <ul style="list-style-type: none"> * H23年6月に有識者による検討会議を立ち上げ、9月にとりまとめた。 <p>○ 自主的参加が広がり、作品展示数等が大幅に増加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H23年度の作品展示数は●件で、H22年度と比べ大幅に増加(●件増) ・ H22年度は作品公募に対し、全国各地や海外から応募224件(うち海外在住や在日外国人アーティストを含め、23件を制作・発表) <p><数値目標の達成状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募件数が募集件数(40件)の2倍以上かつ来場者の過半数がよかったと評価すること 【応募件数、募集件数】 ●件 ●件 【アンケートによる肯定的意見】 ●%
--

<p>二次評価 *主に専門家が外部評価</p> <p>*専門家の知見による定性的評価</p> <p>*8つの戦略を横串として評価</p> <p>② 有効性(妥当性)の評価</p> <p>ア 社会に有益な変化をもたらしているか</p> <ul style="list-style-type: none"> * 応募件数増は創造性の発揮・向上につながっているか <p>イ 戦略目的の達成に貢献しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> * 公共空間が表現の「場」として確立したと言えるのか <p>ウ さらに改善すべきことは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> * アンケートの結果は創造性の発揮に反映されたとと言えるか 【大阪のまち全体が文化活動・発表の場となっていると思う府民の割合〔おおさかQネット〕 H23.3 23.0% → H24.3 34.0% → H25.3 50.0%

大阪文化振興新戦略の検証・評価シート【例】（案）

資料 3

※有識者会議が設けられていない場合

〔例〕メセナ自動販売機の設置

戦略の方向A	文化創造の基盤づくり
戦略③	府民の力が文化を育てる ～民間の力を最大限に活かす仕組みづくり
施策・取組み	メセナ自動販売機の設置 <施策の目標> ○ 広く府民の方から寄附を募り、みんなで文化を支える仕組みづくりの一つとして、自動販売機の売上げの一定割合を文化振興基金に寄附いただく「メセナ自動販売機」を設置促進する。
検証・評価の視点	①経済性の評価&効率性の評価 どれだけのコスト・労力をかけて、どれだけの準備・用意を行い、どれだけの参加をもたらしたか ②有効性(妥当性)の評価 ア 社会に有益な変化をもたらしているか イ 戦略目的の達成に貢献しているか ウ さらに改善すべきことは何か

一次評価 *主に事業所管課が評価 *数値目標など客観的データに基づく定量的評価												
① 経済性の評価&効率性の評価 ② 有効性(妥当性)の評価 府民の力を文化を支える仕組みづくりに活かすことができるよう、メセナ自動販売機の設置促進など文化振興基金等への寄附しやすい仕組みづくりに努めるとともに、さらなる増設に向け、府民への広報などで発信力を発揮していることから、寄附金額などの目標達成に寄与することができた。												
<取組概要> ・ 団体・企業等へ協力を働きかけ「メセナ自動販売機」の設置を促進した。また、啓発面にも資する効果的な設置場所の新規開拓に努めた。 ・ H23年度は●か所(●台)にメセナ自動販売機を新規設置し、目標値に対し●か所(●台)上回ることができた。 [H22年度末のメセナ自動販売機の設置台数]●台 ・ 文化振興基金のリーフレットにより寄附金の用途をわかりやすく周知するなど、寄附しやすい仕組みづくりを進めた。 ・ 大阪文化振興基金への寄附金額は、目標値を●万円上回ることができた。 [リーフレット作成経費]●万円												
<数値目標の達成状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23目標値</th> <th>H23実績</th> <th>目標値比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【メセナ自動販売機の新規設置台数】</td> <td>10か所(10台)</td> <td>●か所(●台)</td> <td>+●か所(●台)</td> </tr> <tr> <td>【大阪文化振興基金への寄附金額】</td> <td>1,000万円</td> <td>●万円</td> <td>+●万円</td> </tr> </tbody> </table>		H23目標値	H23実績	目標値比	【メセナ自動販売機の新規設置台数】	10か所(10台)	●か所(●台)	+●か所(●台)	【大阪文化振興基金への寄附金額】	1,000万円	●万円	+●万円
	H23目標値	H23実績	目標値比									
【メセナ自動販売機の新規設置台数】	10か所(10台)	●か所(●台)	+●か所(●台)									
【大阪文化振興基金への寄附金額】	1,000万円	●万円	+●万円									

二次評価 *主に専門家が外部評価 *専門家の知見による定性的評価 *8つの戦略を横串として評価
② 有効性(妥当性)の評価 ア 社会に有益な変化をもたらしているか *民間の力を最大限に活かす仕組みづくりが確立したといえるか イ 戦略目的の達成に貢献しているか *文化振興基金への寄附金額は、寄附で文化を支える社会風土づくりに役立っているか ウ さらに改善すべきことは何か *専門家の見識から、先進国では、さらに効果的な寄附をしやすい事例はあるか *メセナ自動販売機について、より人が集まる設置場所を開拓するとともに、設置場所等をより効果的にアピールできる周知方法は